



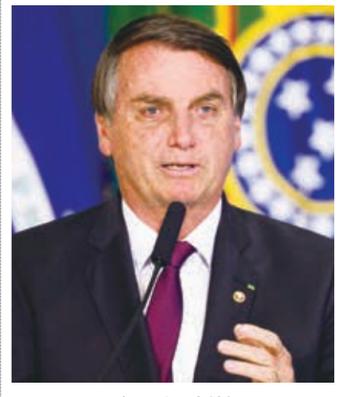
本記事は、日本政府支援事業に基づき、サンパウロ日伯援護協会が実施している「コロナ感染防止キャンペーン」の一環です。

虚報が接種を阻害は72%

伯国免疫学会(SBIm)とファイザー社の依頼で行われたワクチン接種に関する調査で、新型コロナウイルスの予防接種進展で「安全/非常に安全になった」と感じる人が75%いる事がわかったと11月12日付伯字紙、サイトが報じた。

コロナ禍 接種進展で75%に安心感 新たな波布がる人は86%

アウシリオの新財源確保



ボルソナロ大統領 (Marcelo Camargo/Agencia Brasil)

ゲデスは継続性を疑問視

ボルソナロ大統領は11日、新社会保障プログラム「アウシリオ・ブラジル」を具体的に走らせるために必要な法案二つを裁可し、同日付の号外版官報に掲載した。また、大統領は同日、連邦政府の予算から約93億レアルをアウシリオの財源に割り当てると宣言した。だが、パウロ・ゲデス経済相からは「アウシリオには恒常的な財源がない」として、プログラムの継続を疑問視する声が続いている。11、12日付伯字紙、サイトが報じている。



JORNAL NIKKEY SHIMBUN
DIRETOR PRESIDENTE RAUL M. TAKAKI
JORNALISTA RESPONSÁVEL Aldo Shiguti, MTB 36.982
Rua da Glória, 332 - Liberdade
CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Brasil
Tel (11) 3340-6060 | www.nikkeishimbun.jp

安全ではなくなくなった」は18%と2%だった。接種進展で生じた感情は「希望-29%」、「肯定主義」24%、「開放感」16%と、肯定的なものが多いが、欧州などの例から新たな流行を恐れる人も86%いた。感染リスクが「非常に怖い」は41%、「少し怖い」は45%だった。

数カ月間中に再開を期待するものは、シヨピンは15%だった。ファイザー社ワクチン



ワクチン接種の進展で75%が安心感を覚えていると報じた11日付アジェンシア・ブラジルの記事の一部

部門の医師のジュリア・スピナル氏は、「肯定的な結果は健康面で科学的な貢献を認めてくれた証拠」と喜びつつ、「コロナ禍は終わっていないから感染予防対策の継続」と呼びかけた。

防衛対策の必要性を認めるのは64%で、継続する対策はアルコールジェル使用58%、手洗い励行55%、(非常用を含む)

ゲンターやレストラン、スポーツジム、映画館、劇場、教会などの閉鎖空間に頻りに通い、より多くの家族や友人に会うのが多いが、肯定的なもの40%だった。

閉鎖空間での着用義務解除は、マスク着用40%、社会的距離の確保や3密回避、不要な接触回避31%だった。



ジル(右)とフェルナンダ(Twitter)

14日午後、聖市のインテルラゴス・サーキットでF1レースが開催される。予選や練習は12、13日、本番は14日午後2時からだ。

聖州のドリア知事は10日、同レースは聖州にとっても非常に大切なイベントだと強調。会場には最低1回はワクチン接種を受けた事を示す者には最低1回はワクチン接種の着用が義務付けられており、ワクチン接種を1回しか受けていない人は24時間以内に行なった検査が48時間以内に行なったPCR検査の陰性証明の提示も必要だと説明した。

また、主催者側は、会場内各所に消毒用のアルコールジェルを設置する事も求められている。聖州政府は、会場内や会場周辺の安全確保のため、約5千人の警官を配して特別巡回を行う。また、レース関係者や観客が集中する12、13日は聖市全域の警備も強化する。期間中は警察車両1900台、騎馬250頭、警察犬50匹、無人飛行機40機(ヘリコプター3機)を投入する。

この法案では、市民権の促進(Promocão da Cidadania)に関する市民権のプログラムを、連邦政府による運営の構造上の変化(PPAに記載された最終プログラムへの移行)を理由に廃止している。

市民権促進プログラムは「ボルソ・ファミリア」(BFF)をさしていたが、アウシリオは2021年の予算案に含まれず、資金源も明らかにされていないため、市民権促進プログラムとして記載することができなくなった。

大統領は、12月からのアウシリオ実施のための資金確保に躍起になっていたボルソナロ大統領は、即日裁可の上、号外版の官報に掲載した。大統領は同日、法案裁可に先立って、アウシリオは市民権の持つべき重要な要素から93億6千万レアルを受け取り、17日から滑り出すと宣言した。裁可された法案の一つ

は、2020〜23年の連邦政府の多年度投資計画(PPA)に変更を加え、アウシリオを正式なプログラムとして盛り込むという内容だ。

アウシリオの目的は、「市民権(の擁護)と社会的脆弱性克服を目指す」所得転移と公共政策に関する政局調整によって、貧困者や極貧者を減らし、困窮家庭を解放することと記されている。

アウシリオには、子供や妊婦への支援や極貧家庭への支援、スポーツや研究に従事する人への支援や農村部や市街地での生産性向上に向けた支援などが盛り込まれている。

11日、ブラジル文学アカデミーは歌手のジル・ベルナルデス(79)を永久会員に選出した。4日には女優のフェルナンダ・モンテネグロ(92)が選出されたばかりだ。11、12日付伯字紙、サイトに報じている。

ジルはSNSを通じて、永久会員入りを推薦したアカデミーや自身のファンへの感謝を示した。ジルは、現在存命中の永久会員では2人目の黒人会員となる。会員の4日には、女優のフェルナンダ・モンテネグロ(92)が、2020年3月に亡くなった、外交官でジャーナリストのアフォンソ・アリアス・デ・メロ・フランコ氏の持つ17番の後任候補となり、34人の投票中

この法案では、市民権の促進(Promocão da Cidadania)に関する市民権のプログラムを、連邦政府による運営の構造上の変化(PPAに記載された最終プログラムへの移行)を理由に廃止している。

市民権促進プログラムは「ボルソ・ファミリア」(BFF)をさしていたが、アウシリオは2021年の予算案に含まれず、資金源も明らかにされていないため、市民権促進プログラムとして記載することができなくなった。

大統領は、12月からのアウシリオ実施のための資金確保に躍起になっていたボルソナロ大統領は、即日裁可の上、号外版の官報に掲載した。大統領は同日、法案裁可に先立って、アウシリオは市民権の持つべき重要な要素から93億6千万レアルを受け取り、17日から滑り出すと宣言した。裁可された法案の一つ

は、2020〜23年の連邦政府の多年度投資計画(PPA)に変更を加え、アウシリオを正式なプログラムとして盛り込むという内容だ。

アウシリオの目的は、「市民権(の擁護)と社会的脆弱性克服を目指す」所得転移と公共政策に関する政局調整によって、貧困者や極貧者を減らし、困窮家庭を解放することと記されている。

アウシリオには、子供や妊婦への支援や極貧家庭への支援、スポーツや研究に従事する人への支援や農村部や市街地での生産性向上に向けた支援などが盛り込まれている。

11日、ブラジル文学アカデミーは歌手のジル・ベルナルデス(79)を永久会員に選出した。4日には女優のフェルナンダ・モンテネグロ(92)が選出されたばかりだ。11、12日付伯字紙、サイトに報じている。

ジルはSNSを通じて、永久会員入りを推薦したアカデミーや自身のファンへの感謝を示した。ジルは、現在存命中の永久会員では2人目の黒人会員となる。会員の4日には、女優のフェルナンダ・モンテネグロ(92)が、2020年3月に亡くなった、外交官でジャーナリストのアフォンソ・アリアス・デ・メロ・フランコ氏の持つ17番の後任候補となり、34人の投票中

この法案では、市民権の促進(Promocão da Cidadania)に関する市民権のプログラムを、連邦政府による運営の構造上の変化(PPAに記載された最終プログラムへの移行)を理由に廃止している。

市民権促進プログラムは「ボルソ・ファミリア」(BFF)をさしていたが、アウシリオは2021年の予算案に含まれず、資金源も明らかにされていないため、市民権促進プログラムとして記載することができなくなった。

大統領は、12月からのアウシリオ実施のための資金確保に躍起になっていたボルソナロ大統領は、即日裁可の上、号外版の官報に掲載した。大統領は同日、法案裁可に先立って、アウシリオは市民権の持つべき重要な要素から93億6千万レアルを受け取り、17日から滑り出すと宣言した。裁可された法案の一つ

は、2020〜23年の連邦政府の多年度投資計画(PPA)に変更を加え、アウシリオを正式なプログラムとして盛り込むという内容だ。

アウシリオの目的は、「市民権(の擁護)と社会的脆弱性克服を目指す」所得転移と公共政策に関する政局調整によって、貧困者や極貧者を減らし、困窮家庭を解放することと記されている。

アウシリオには、子供や妊婦への支援や極貧家庭への支援、スポーツや研究に従事する人への支援や農村部や市街地での生産性向上に向けた支援などが盛り込まれている。

11日、ブラジル文学アカデミーは歌手のジル・ベルナルデス(79)を永久会員に選出した。4日には女優のフェルナンダ・モンテネグロ(92)が選出されたばかりだ。11、12日付伯字紙、サイトに報じている。

ジルはSNSを通じて、永久会員入りを推薦したアカデミーや自身のファンへの感謝を示した。ジルは、現在存命中の永久会員では2人目の黒人会員となる。会員の4日には、女優のフェルナンダ・モンテネグロ(92)が、2020年3月に亡くなった、外交官でジャーナリストのアフォンソ・アリアス・デ・メロ・フランコ氏の持つ17番の後任候補となり、34人の投票中

この法案では、市民権の促進(Promocão da Cidadania)に関する市民権のプログラムを、連邦政府による運営の構造上の変化(PPAに記載された最終プログラムへの移行)を理由に廃止している。

市民権促進プログラムは「ボルソ・ファミリア」(BFF)をさしていたが、アウシリオは2021年の予算案に含まれず、資金源も明らかにされていないため、市民権促進プログラムとして記載することができなくなった。

大統領は、12月からのアウシリオ実施のための資金確保に躍起になっていたボルソナロ大統領は、即日裁可の上、号外版の官報に掲載した。大統領は同日、法案裁可に先立って、アウシリオは市民権の持つべき重要な要素から93億6千万レアルを受け取り、17日から滑り出すと宣言した。裁可された法案の一つ

は、2020〜23年の連邦政府の多年度投資計画(PPA)に変更を加え、アウシリオを正式なプログラムとして盛り込むという内容だ。

アウシリオの目的は、「市民権(の擁護)と社会的脆弱性克服を目指す」所得転移と公共政策に関する政局調整によって、貧困者や極貧者を減らし、困窮家庭を解放することと記されている。

アウシリオには、子供や妊婦への支援や極貧家庭への支援、スポーツや研究に従事する人への支援や農村部や市街地での生産性向上に向けた支援などが盛り込まれている。

11日、ブラジル文学アカデミーは歌手のジル・ベルナルデス(79)を永久会員に選出した。4日には女優のフェルナンダ・モンテネグロ(92)が選出されたばかりだ。11、12日付伯字紙、サイトに報じている。

ジルはSNSを通じて、永久会員入りを推薦したアカデミーや自身のファンへの感謝を示した。ジルは、現在存命中の永久会員では2人目の黒人会員となる。会員の4日には、女優のフェルナンダ・モンテネグロ(92)が、2020年3月に亡くなった、外交官でジャーナリストのアフォンソ・アリアス・デ・メロ・フランコ氏の持つ17番の後任候補となり、34人の投票中

ニッケイ新聞 (11) 3340-6060
【営業時間】
月曜～金曜日：祝日を除く 午前9時～午後4時
01510-000 - Rua da Glória, 332
Liberdade - São Paulo - SP
購読：nikkeyshimbun@yahoo.com.br
購読：anuncio@nikkeyshimbun.jp

ニッケイ新聞インターネットサイトでも！
日景社会、ブラジル社会、世界情勢etc
サイトでは見られないブラジル情報も！
最新ニュースをお届け！ →有料サイトへご登録を(一部無料)
www.nikkeishimbun.jp

こくさいは にほんじん
国際派日本人養成講座
 伊勢雅臣

日本は帝国主義国だったのか？

イルカとサメは違う

1. 日本は「遅れてやってきた帝国主義国」！？

2. 帝国主義の定義と判定ポイント

3. 「日本は台湾、朝鮮などを有する植民地帝国となった」

4. 台湾は植民地だったのか？

5. 朝鮮半島は植民地だったのか？

6. イルカとサメを区別するのが本当の生物学

7. 現代中国は帝国主義のデパート

米軍がアフガニスタンから撤退すると表明した途端に、アフガニスタン軍が総崩れになり、タリバンが政権を握ってしまいました。今回の米軍撤退は、南ベトナムの崩壊を彷彿とさせます。あの時も米軍の撤退後、南ベトナム政府はあつたけなく崩壊。北ベトナム軍の弾圧を恐れて、一説に30万人とも言われる人々が南シナ海に小舟でこぎ出して、多くの人が南シナ海の泡沫のように消えました。

当時、全国の大学では左翼学生による「ベトナム戦争反対」「米帝(アメリカ帝国主義)粉砕」などと書いた立て看板がキャンパスを覆っていました。「日帝(日本帝国主義)打倒」などという威勢のよいスローガンもありました。

この「帝国主義」は、戦前の日本を侵略者扱いする歴史観の定番用語にもなっています。高校の新教科「歴史総合」のほとんどの教科書が、日本を遅れてやってきた「帝国主義国」と描いています。たとえば、

「日本は、台湾、朝鮮などを有する植民地帝国となった」と明確に断罪していますが、前節で述べた二つの判断ポイントに関する史実は示されていません。そこで、本書の執筆陣に代わって、台湾、朝鮮への「収奪性」があったのかどうか、そして初期はともかく、その後も長く住民の反乱が続くような「強制的」があったのか、という点を史実で見えてみましょう。

内地に住む台湾人には参政権があり、台湾在住の台湾人には在留日本人と同様、参政権がなかったというのは、選挙制度を台湾にまで広げるのに時間がかかったからです。遅まきながら、1945年終戦の年には参政権が与えられています。しかし、これだけでは、それまでの期間に強制的はなかったとは判定できません。

住民の反乱を見てみると、台湾民主国(1895年)、抗日運動(1895-1902年)は統治開始直後です。霧社事件(1930年)のみは日本統治の後半に起きており、これは台湾原住民の処遇や文化・習俗問題から起きたようです。日本の台湾統治も原住民の隅々にまで及ばなかったようですが、現在の先進民主主義国でも少数民族の不満が暴動に及ぶこともあり、その類いと言えるでしょう。

この霧社事件を除けば、弊誌でも多くの台湾人の声を紹介しているように、概ね、日本統治を受け入れていたと考えるべきではないでしょうか？

同じように海外に領土を伸ばしたから、すぐに「植民地だ」「帝国主義だ」とレッテルを貼るのは、学問的ではありません。それをたしなめるように、明成では、次のような本質的な設問を設けています。

我が国が国家の独立を掛けて、清水の舞台から飛び降りる覚悟で戦った日清、日露戦争まで植民地狙いの帝国主義戦争であった、という歴史観には驚かされますが、現在の歴史教科書の世界では、こちらの方が主流です。この歴史観が正しいのか、という問題を、本号で考えてみましょう。

19世紀末になると、列強諸国は強力な武力を背景に競って新たな植民地の獲得に乗り出した。また資本の安全や市場・資源の確保のため、住民の意向を無視して、獲得した植民地を政治的・軍事的に強力に支配するようになった。このように侵略的な植民地統治を伴う新しい領土拡張を帝国主義とよぶ。その中心にいたのはイギリス・フランス・ドイツ・ロシア・アメリカで日本もこれに続いた。(帝国主義 p53)

要約すると「他人の領土を、その住民の意向を無視して、経済的に搾取すること」と言えるでしょう。すると、帝国主義かどうかは、以下の二つのポイントで判定できるのではないのでしょうか。

「日本は、台湾、朝鮮などを有する植民地帝国となった」と明確に断罪していますが、前節で述べた二つの判断ポイントに関する史実は示されていません。そこで、本書の執筆陣に代わって、台湾、朝鮮への「収奪性」があったのかどうか、そして初期はともかく、その後も長く住民の反乱が続くような「強制的」があったのか、という点を史実で見えてみましょう。

内地に住む台湾人には参政権があり、台湾在住の台湾人には在留日本人と同様、参政権がなかったというのは、選挙制度を台湾にまで広げるのに時間がかかったからです。遅まきながら、1945年終戦の年には参政権が与えられています。しかし、これだけでは、それまでの期間に強制的はなかったとは判定できません。

住民の反乱を見てみると、台湾民主国(1895年)、抗日運動(1895-1902年)は統治開始直後です。霧社事件(1930年)のみは日本統治の後半に起きており、これは台湾原住民の処遇や文化・習俗問題から起きたようです。日本の台湾統治も原住民の隅々にまで及ばなかったようですが、現在の先進民主主義国でも少数民族の不満が暴動に及ぶこともあり、その類いと言えるでしょう。

この霧社事件を除けば、弊誌でも多くの台湾人の声を紹介しているように、概ね、日本統治を受け入れていたと考えるべきではないでしょうか？

同じように海外に領土を伸ばしたから、すぐに「植民地だ」「帝国主義だ」とレッテルを貼るのは、学問的ではありません。それをたしなめるように、明成では、次のような本質的な設問を設けています。

こうした太平洋の国際政治に(JOG注)イギリスによるオーストラリア、ニュージーランド開拓、アメリカによるフィリピン・グアム・プエルトリコ支配、日清戦争・日露戦争を経て、後発の帝国日本も参入していく。(実教、p99)

「強制的」その住民が同意していないのに、武力で強制して上記の収奪を行う。住民の同意があったかどうかは、定性的で評価が難しいのですが、本国で選挙制度が導入制度が与えられていて、その地域にも選挙権や被選挙権が与えられていれば、強制的は疑わしいと思われま。

選挙制度が導入されていなければ、大きな住民反乱があったかどうか、判断のポイントになるでしょう。ただ、統治開始時期は、統治の内容に関わりなく、納得しない住民が反発する場合は多いので、統治が始まってから、10年後、20年後にまだ反発する住民がいるかどうかで見るべきでしょう。

日本統治以前の台湾は、ペスト・コレラ・天然痘などのあらゆる伝染病が蔓延、その苦痛を緩和するために多くの住民がアヘンを吸引し、平均寿命はわずか30歳でしかなかった。日本の台湾総督府は、台湾の上下水道を整備し、

衛生環境の改善にとともに伝染病の研究のために医学校を設置、住民への予防接種の強制などにより多くの伝染病を根絶、激減させた。同時にアヘンを総督府の専売とし、その使用を徐々に制限、禁止し、ついに吸煙者を皆無とした。

道路や港灣が整備され、さらには発電所がつけられることにより家庭に電気も供給されるようになる。学校では1944(昭和19)年までに小学校だけでも1109校が設置され、その就学率92.5%という数字は、欧州の先進国並みであった。(明成、p63)

日本の台湾統治は明治28(1895)年から、1906年の人口統計では306万人でした。それが1943年には650万人と倍以上になっています。生活水準が上がり、経済状況がよくなった。なにより、証拠です。

「強制的」に関しては、育鵬社の中学歴史教科書が詳しいデータを掲載しています。併合の翌年、明治43(1911)年から25年間で、人口は1383万人から2137万人と1.5倍以上、米生産は978万石から1941万石へとほぼ2倍、普通学校生徒数は3万2千人から76万5千人へと2.4倍ほどにも増えています。まさに高度成長です。

比較もしておきましょう。インド政府は毎年、イギリス本国に対して莫大な経費を支払っていた。インドは「イギリス国王の王冠にはめ込まれた最大の宝石」と表現された。(Metcalf, Barbara D. 他「ケンブリッジ版世界史」イギリスの歴史、河野肇訳、創社、H18(Wikipedia)、「イギリス領インド帝国」より再引用)

これぞ帝国主義の「本家」の実績です。本家の帝国主義と、日本の台湾、朝鮮統治は似て非なるものですが、両者は海外への領土拡張という外面では似ていますが、「収奪性」「強制的」という本質は全く異なっています。

本家をサメだとしたら、日本はイルカです。同じく海を泳いでいて、よく似た形をしているというだけで、同じ類いと決めつけるのは、素人判断です。専門の生物学者なら、体の構造、進化のプロセスをよく研究した上で、哺乳類と魚類との違いを見分けたいものです。

また日本国内に住む朝鮮人は日本人と同様の参政権を与えられており、昭和7(1932)年には木暮実千代が衆議院議員に当選しています。朝鮮半島では、昭和20(1945)年に衆院選挙を始める予定でした。

以上のように、朝鮮半島では、本格的な「収奪性」「強制的」も認められず、帝国主義支配を受けた植民地とは到底言えません。「韓国併合」という呼称からも読み取れるように、韓国が大日本帝国の一部となったわけで、これはイギリスがスコットランドを併合して大英帝国を作ったのと同じです。スコットランドをイギリスの植民地とは誰も言いません。

保護国の分りやすい例は、併合前の李氏朝鮮でしょう。1894年には重税、汚職、生活苦に怒った農民たちの大規模な反乱(甲午農民戦争)がおこり、李氏朝廷は自力で鎮圧できずに清国に派兵を要請しています。自国の農民の生活も支えられず、反乱が起これと外国政府に鎮圧を頼むというのですから、収奪性、強制的とも資格十分です。

金完燮という韓国人青年は「親日派のための弁明」という著書の中で次のように言っています。

「私たちは国を奪われたのではなく、日本という(李朝専制政治よりも)ましな統治者を受け入れたのである。これは明らかに進歩であり、朝鮮民衆の自然な選択だった。(金完燮、p63)」

国際派日本人養成講座
 発行人=伊勢雅臣(文責)
 Mail: ise.masaomi@gmail.com
 Twitter: https://twitter.com/ise_masaomi
 無料購読申込・取消: http://blog.jog-net.jp/

力統一を排除しない中国に屈しない決意を表明した。一方、邱国正国防部長(国防相)は同日「中国は2025年に台湾侵攻の完全な能力を備える」と指摘、中国との軍事的緊張は「この40年で最も深刻だ」とも述べ、防衛力増強を訴えた。

中国は昨年以降、台湾の防空識別圏に大量の軍用機を進入させ、周辺地域での軍事演習も頻繁に実施するなど武力攻撃に至らない「グレーゾーン作戦」を強化。さらに、台湾世論の動揺と分断を狙った「認知戦」も活発化させている。



ホンダ・オープン第50回ブラジル日系ゴルフ大会

全伯から210人参加

百瀬さん、ガブリエラさん優勝

ブラジル日系ゴルフ連盟（ANGB）が主催する「ホンダ・オープン」第50回大会が6月7日、アルジャー市のアルジャー・ゴルフ・クラブで開催された。男子は百瀬カルロスさんが156打で、女子はガブリエラ・カストロさんが166打で優勝した。また、高井佐輔さん（67歳、サンパウロ在住）がホールインワン賞を達成し、賞品の冷蔵庫を受け取った。両日とも天候に恵まれ、ブラジル各地から集まった日系人210人がゴルフを通じ交流、生ビールを片手に、シニラスコ、手巻き寿司に舌鼓を打ち、楽しいひと時を楽しんだ。



女子スクラッチ166打で優勝したミリアン・ヨコタさんと男子スクラッチ156打で優勝した百瀬カルロスさん

日系人の交流を図る場に

ANGB会長 沼田マリオ



沼田マリオ ANGB会長

ANGB前会長の近沢宗貴さんが昨年11月4日に闘病生活の末、逝去した。享年85歳だった。2011年から2020年、亡くなるまで10年間、ANGB会長を務めた。新たにANGB会長となった沼田マリオさんは「近沢会長からは『第50回ブラジル日系ゴルフ大会』までにANGB会長を引き継いで欲しい」と言われていた。期せずして去年会長になり、今大会を実行することになった。今大会は50回という節目であるだけでなく、私にとって、特別な大会です」と胸の内を語った。

生前、近沢会長はブラジル日系ゴルフ大会の開催意義について「単にゴルフ競技をするという大会ではなく、日系人同士の友好を図るというもつと

高井さん見事ホールインワン

大型冷蔵庫獲得で「妻も喜ぶ」

モラロジエ・ゴルフ・クラブ所属の高井佐輔さん（67歳、サンパウロ市内在住、定年退職者）が1日目（6日）、16番ホールでホールインワンを出した。スタート地点のアイランドからティー・ショット（第一打）した時、キャディーがグリーンに乗ったと叫んだ。高井さんは近目でボールが見えず、カップ（穴）のあるグリーンまで歩いて行ったがボールがない。砂地のバンカーに落ちたかと思っ探した。がやはりない。そうこうしているうちにキャディーが「ホールインワン」と叫んで、カップに入っているボールを指さした。

表彰式でANGBの沼田会長から大型冷蔵庫を渡され、ガッツポーズで喜びを表現していた。「ちょうど女房に冷蔵庫を買ったので、良かった」と感謝した。



ホールインワンを出した高井佐輔さん



サンパウロ州ゴルフ連盟から、東京オリンピックでゴルフ競技を取り入れてくれたことに対するお礼として桑名良輔サンパウロ総領事に感謝のプレートが渡された。



大会結果

- 男子Aグループ**
1位=YUTAKA HORIOKA=CGC=143
2位=MITIRU NAGAO=PAGC=145
3位=ADILSON KAZUYA MOMOSE=BGC=145
- 男子Bグループ**
1位=RICARDO CESAR DO NASCIMENTO=PAGC=134
2位=CLAUDIO KAWANO=RGGC=141
3位=DANIEL HIROYUKI MURATA=CGCC=143
- 男子シニアAグループ**
1位=JORGE NAGAI=RGGC=140
2位=EDUARDO NAGAO=AGC=142
3位=SHINTEI ISA=AGC=143
- 男子シニアBグループ**
1位=RAFAEL TOSHIKI KARASAWA=SPFCG=127
2位=YOSHIHIROMI YAMURA=ALF=133
3位=WILSON YUKIHIRO IGAWA=AGC=139
- 男子スーパーシニア**
1位=YASUMI TAKEDA=ALF=139
2位=MUNEYOSI NAGATA=AGC=141
3位=HIDEKI HIRASHIMA=AGC=146

- 女子**
1位=MIRIAN YOKOTA=AGC=136
2位=LUCIANA HARUMI YABUMOTO=AGC=142
3位=ELISABETH TATSUMI=AGC=146
- 女子シニア**
1位=EUNICE NAGAO=AGC=135
2位=JUNKO OMURA=AGC=139
3位=KEIKO SHIMOMAEBARA=PLGC=140
- 女子スーパーシニア**
1位=MIRIAM YUKI=SFGC=138
2位=YURIKOMIYAE WAKIMOTO=AGC=139
3位=TERESINHA MUGIUDA=AGC=141

- 男子スクラッチ・シニア**
1位=LUIZHISAYAMIYAGI=AGC=164
2位=MARIO SAWADA=AGC=165
3位=SHINTEI ISA=AGS=165
- 女子スクラッチ**
1位=GABRIELA CASTRO=SFGC=166
2位=MIRIAN YOKOTA=AGC=166
3位=ANGELICA DOS OUROS=AGC=173
- 女子スクラッチ・シニア**
1位=ELISAMI ZOGUCHI=AGC=177
2位=SUELI MIYUKI HORII=PAGC=178
3位=KEIKO SHIMOMAEBARA=PLGC=184
- 女子スーパーシニア**
1位=TOSHIKOHIRAMATSU=PLGC=196
2位=TERESINHA MUGIUDA=AGC=201
3位=YURIKOMIYAE WAKIMOTO=AGC=203
- 男子スーパーシニア**
1位=TAKUO KOYAMA=ACC=172
2位=YASUMI TAKEDA=ALF=173
3位=KUNIO ISHIHARA=PLGC=180

〔NET〕 ハンディーキャップ数を引いたネット競技の入賞者

〔GROSS〕 打数の総数で競技する。ハンディーキャップは計算に入れない。

男子スクラッチ
1位=CARLOS ISAO MOMOSE=AGC=156
2位=ALEX YUGOHIRAI=SFGC=157
3位=PEDROMIYATA=SFGC=158